《審判上の確認事項》

（第４３回全日本バレーボール小学生大会（２０２３年度）沖縄県大会）

沖縄県大会出場チーム　各位

沖縄県小学生バレーボール連盟　審判委員会
審判委員長　西　和成

テクニカルタイムアウトの取り扱い変更について

全国大会が熱中症対策として、テクニカルタイムアウトを１セット２回、採用することを設定しました。沖縄県でも今週末、梅雨明けの予報が出ている為、気温の上昇が予想されます。小学校会場での競技運営もある為、熱中症対策として、テクニカルタイムアウトの取り扱いの変更をいたします。抽選会、代表者会議の後ですが、下記取扱に変更いたしますので、県大会出場チームに周知のご協力お願いいたします。

※変更前

２０２３年度公益財団法人日本バレーボール協会６人制競技規則により実施する。
但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を用いる。また、本大会はテクニカルタイムアウトを採用する。第１セットおよび第２セットでは、リードするチームが１１点目に達したとき、第３セットは、リードするチームが８点目に達したときにセカンドレフェリーのホイッスルにより３０秒間のテクニカルタイムアウト（健康管理の為のタイムアウト）が適用される。
第３セットのテクニカルタイムアウトは、コートチェンジでファーストレフェリー側の支柱外側を回ってきたチームの最後尾の選手がセカンドレフェリー側のサイドラインを通過した時点から３０秒を計時する。

※変更後

２０２３年度公益財団法人日本バレーボール協会６人制競技規則により実施する。
但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を用いる。また、本大会はテクニカルタイムアウトを採用する。**第１セットおよび第２セットでは、リードするチームが７点目と１４点目に達したときの２回、第３セットは、リードするチームが８点目に達したときの１回に、**セカンドレフェリーのホイッスルにより３０秒間のテクニカルタイムアウト（健康管理の為のタイムアウト）が適用される。
第３セットのテクニカルタイムアウトは、コートチェンジでファーストレフェリー側の支柱外側を回ってきたチームの最後尾の選手がセカンドレフェリー側のサイドラインを通過した時点から３０秒を計時する。
デュースが続く場合、第１セットおよび第２セットは両チームが２５点に達した時に適用し、その後は両チームが７点ずつ積み重ねた段階で適用する。また、３セット目は両チームが２１点に達した時に適用し、その後は両チームが７点ずつ積み重ねた段階で適用する。